

♪ げんざい かこ みらい ♪

春を感じながらも、まだまだ肌寒いですね。20代の頃、いくら寒くても絶対お世話にならないと拒否していたパッチ&肌着もここ数年は、必須アイテムとして大活躍いただいております。

代表名ヒートロックは、よく耳にしますがその類似品の中でも特に高性能でびっくりしたのが、インナーウェアだけで、エベレストの山頂?でも寒くないという画期的な商品まであるそうです。

その発熱素材は今年の干支『羊』の毛(ウール)です。無知な私は、知りませんでした。羊毛は、水に濡らして揉むと発熱するんですね。しかも、その温度は、40度以上にもなるようです。

濡らして揉むとは…水で濡れた服が密着した体をもみもみする 477 な想像をしてはいけません!! 実には、肌を乾燥から守るために常時、汗が出ていて、その僅かな発汗作用でも、発熱反応が起こるよう工夫されている素材です。



今後も天然素材と人工素材の丁度良いバランスで、新商品の開発を期待しています。しかし、地球温暖化がこのまま進むと日本の冬が無くなって、この時期の喜び、『もふもふ感やふわふわ感』を楽しめなくなりますよね。それを阻止する為にも、少しでも省エネでエコな生活を心がけたいものです。青木でした。

主に設計・積算 時々営業
たまーに現場を担当している 堀江です。
今回は、省エネ住宅エコポイントの講習に行ってきました。対象の住宅は、新築、リフォーム、完成済新築住宅の購入で基本的に持家、借家の場合はリフォームのみ対応します。対象住宅の性能要件は、新築住宅はトップランナー基準相当。リフォームは、①窓の断熱改修②外壁、屋根・天井、床の断熱改修(部分断熱可)③設備エコ改修(エコ住宅設備3種類以上)+④①~③のいずれかに併せて実施する工事(バリアフリー改修、エコ住宅設備設置、リフォーム瑕疵担保保険への加入、耐震改修)+⑤既存住宅購入を伴う場合のポイント加算です。今回は、窓を入れ替えて高断熱浴槽と設備のセットでしたが、今回はエコ設備3種類以上で対応が可能。たとえば、高断熱浴槽+節湯水洗+高効率給湯機のお風呂廻りポイントが、発行されます。平成26年12月27日以降の契約で、着工・着手が平成26年12月27日から平成28年3月31日まで。工事の完了は、平成26年度補正予算成立日以降になります。リフォームをお考えの方は、当社までご相談ください。



説得力が増す 魔法の数字3

数字の3は「早起きは三文の徳」や「三日坊主」など、ことわざや慣用句に多様されています。

知っておられる方も多いと思いますが、仕事のできる人は3の数字を使った法則をうまく利用しています。

3は複数形の奇数の中でもっとも小さな数字です。事例や企画を提示する場合1つ、2つでは物足りなく感じ、何も考えていないと思われがちです。また、人は4つ以上の数字を漠然と「多い」と感じやすい性質があり、4項目以上になると「多い」「その他大勢」のくくりになってしまいます。

説明する際にも「今回、自分が説明する内容は3点ある」ということを伝えると、相手は最初から安心して話を聞いてくれます。



話す相手が聞く前から心理的に整理ができる項目が3項目です。2つしかなければ分けてでも1つ増やして、4つ以上なら思い切って3つにまとめると相手に対してスムーズに説得できるようになると思います。

一度試してみてください。

磯崎 吉伸

早春到来!

はじめまして、こんにちは。年明けより宮本組の一員になりました横山です。お初なので早速ですが、自己紹介をさせていただきます。

横山正樹(よこやま まさき)
1975年(昭和50年)7月10日生まれ
2015年(平成27年)1月5日入社
技術部門 工務課に配属され日々鍛錬、修業している毎日です(笑)

さて入社して2ヶ月程経ち、やっと仲間になりつつあるかなと感じております。

今年で中年オヤジとされる40歳になりますが子供は4歳の女の子の一児のお父さんをしております。

「子供に好かれるお父さんになりたい…」を目標にかっこいい中年オヤジを目指しているのでみなさん温かい目で見守りください。



この先、みなさんの夢を少しでも手伝えるよう精一杯がんばりますので、今後ともよろしくお願い致します。

ヨコヤマ マサキ
横山 正樹

住まいの快適レポート!!

お金をかけずに防災対策

大きな手間やお金をかけずに、普段のなにげない生活をちょっと見直すだけでも防災対策はできます。そんな暮らしの工夫をいくつかご紹介しましょう。

かしこく備えて、かしこく循環

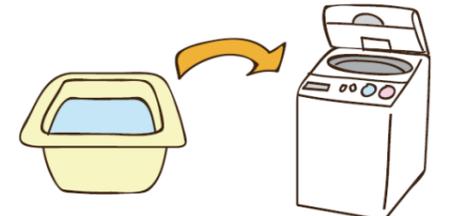
缶詰、レトルトなど保存食は少し多めに。日持ちするパンなどを普通食として「循環備蓄」するのもおすすめです。また洗い水やゴミが少なくて済む「ラップ巻き食器」用に、多めにラップをストックするのも知恵です。



バスタブに水をはって循環防災水

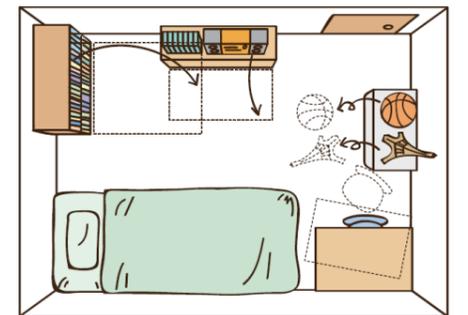
常にバスタブに水をはっておけば200Lの防災水になります。お風呂の残り湯を防災水として溜めておけば、洗濯水として使え、循環させることができます。

朝に水をはり、昼の気温上昇で温度を上げ、夜に追い炊きすれば、ふだんのエコにも。



家具の配置も防災のひとつ

本棚など大きな家具の方向や位置、棚を備え付ける場所にも工夫を。地震の時、家具が倒れたり、物が落ちてきても身体を直撃しないよう、また出入り口を塞がないよう安全を考えた配慮を心がけましょう。新築をするなら、収納を壁に作り付けにするのが理想的です。見た目にもスッキリしてより快適で安全な住まいづくりができます。



オススメ商品
タスボックス

壁付け収納で安心プラスを



空間をデザインする収納、タスボックス。壁付けのシステム収納なら、大きな地震の際も倒れるリスクを低減できて安心です。また、木目が美しく飽きのこないデザイン。暮らしの変化に対応できます。

耐震ロック

キャビネットが揺れると、フックが自動的にロック。収納物の飛び出しや、落下を防ぎます。

※プッシュオープンありの場合と、アルミ扉には取付できません。

※キャビネットの設置状況・収納物、振動の状況や種類により性能を十分に発揮できない場合があります。

